

無理な操船による岸壁損傷事故が多発しています！！

県内の港において、タグボートを使用しない無理な離着岸による岸壁損傷事故が多発しています。

損傷事故を起こすと…

- ・船舶の修繕が必要になる(自己負担)
 - ・原因者による復旧が必要となり、多額の費用がかかる(数千万円規模)
 - ・港の使用が制限される(他の利用者にも迷惑をかけてしまう)
- など、関係者全員が被害を受けることにつながります。

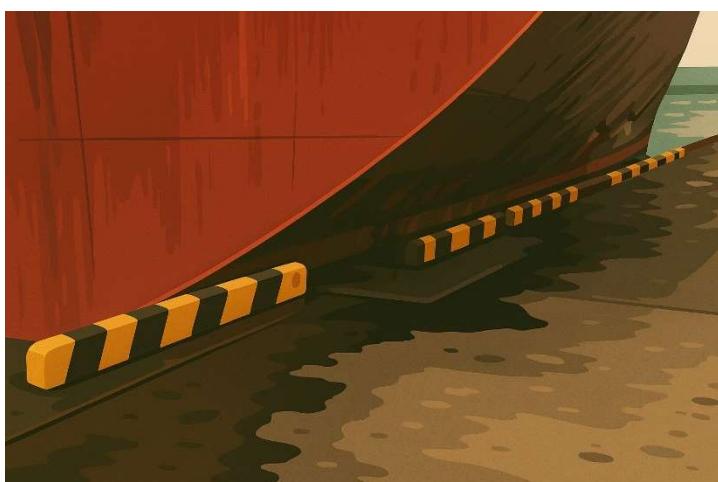
●損傷事故の例

- ・事例①※実際の衝突事故を基に Copilot で作成したイメージ図です。



(岸壁の修繕 + 車止め、係船柱の取替え)

- ・事例②※実際の衝突事故を基に Copilot で作成したイメージ図です。



(車止め取替え + 係船柱塗装)

福井県港湾管理部局からのお願い

操船の安全を確保するため、入出港にあたっては、無理な運航を行わず、曳船、水先人の支援を要請など事前にご検討いただくようお願いします。